

## アカデミアの ほっと一息



～教授室だより～

### 人生を変えた「市町村アカデミー」との 出会い

#### ❖ はじまりは、受講生として

約2年前、私が初めて市町村アカデミーを訪れたのは、広報の研修に参加したときでした。研修では、受講生同士でたくさん議論を交わしました。そのとき同じ班だった皆さんとは、今でも緩やかにつながっており、私にとっては大きな財産です。こうした出会いこそが対面研修ならではの魅力ではないでしょうか。

#### ❖ まさかの再訪、今度は講師として

2度目に訪れたのは令和7年度でした。

きっかけは、ある月刊誌に寄稿した担当業務であるシティブロモーションの取組事例の記事でした。その記事をご覧いただいたことから、今度は講師として事例紹介の講義を担当することに。全国から集まる受講生の皆さんに少しでも役立つ情報を届けたいという思いで、講義をさせていただきました。

#### ❖ 3度目は、新たな挑戦として

私はこれまで、さまざまな人との出会いを大切にしてきました。その時々縁を大切に積み重ねてきた結果、その縁が思いがけない形でつながり、新たな機会となりました。4月からは地元を離れ、ここで働くことになったのです。受講生として訪れた場所で、講師を務め、さらに職員として働くことになる――。数年前には想像もしていなかった展開でしたが、人生は本当に不思議なものだと感じています。

#### ❖ 立場が変わって見えた「研修」の奥深さ

これまでは受講生や講師としての立場でしたが、現在は研修を企画・運営する側にいます。受講生に必要な研修を考えるだけでなく、アンケート結果を細かく分析し、より良い研修にするために改善を重ねていく。そのために、講師選定から当日の運営まで綿密な準備が行われています。受講生や講師だった頃には見えなかった企画力や運営力に触れるたび、多くの学びがあります。

#### ❖ 今だからこそ挑戦したい3つのこと

長い人生の中で、地元を離れ、研修を通じて社会に貢献できる今の環境はとても貴重だと感じています。だからこそ「今しかできないこと」に全力で取り組みたい。そんな思いで日々を大切に過ごしています。

##### 1. 資格取得に挑戦する

今だからこそ取り組みたいことのひとつが資格取得で

す。多種多様な研修を受講する機会があり、地元自治体ではなかなか経験できない学びに触れることができます。この恵まれた環境を最大限に生かし、自分自身の成長につながる資格取得に挑戦したいと考えています。

##### 2. 新たな人脈を広げる

これまでも人とのつながりを大切にしてきましたが、ここを通じてさらに多くの出会いに恵まれています。都心で開催されるイベント等にも積極的に参加し、さまざまな分野で活躍する方々との交流を深めています。新しい出会いは、今まで自分では気づけなかった視点や学びを得る貴重な機会だと感じています。

##### 3. 新しい生活を楽しむ

以前から東京を訪れるたびに、美術館やアート展を巡ることが好きでした。現在はその機会が増え、さまざまな芸術や文化等に触れることができています。こうした体験は、仕事とは異なる視点や感性を磨いてくれる大切な時間です。この機会にさらに多くの作品や文化に触れ、自分自身の世界を広げていきたいと思っています。

#### ❖ 縁を力に、一日一日を大切に

受講生として始まったアカデミーとの「縁」が、講師を経て、今では働く場所へとつながりました。振り返れば、そのすべては人との出会いと「縁」が運んでくれたものです。

ここで過ごす時間も、人生の中では限られた期間です。だからこそ、一日一日を大切にしながら、多くの学びや出会いを楽しみ、今しかできないことに全力で挑戦していきたいと思います。

調査研究部 中田由起子



#### 〈アカデミア担当職員からひとこと〉

資格取得や人脈作りなど、自ら学び挑戦する姿勢は、私も含め他の職員に良い刺激となっています。受講生、講師、そして職員と、3つの立場で市町村アカデミーを見て、良い研修と良い職場づくりをお願いします。